

審査基準表

(「みやざきビジネスチャレンジクラブ」運営業務委託)

審査項目		評価の観点	配点
インターネットを活用したイベント	内容	ITを活用したビジネスに関する知識や理解を深めることができるイベントになっているか。	30
		ITリテラシーの向上やITを活用したビジネスに興味を持つ人々の交流の輪が広がり、イベント後にも参加者同士のネットワークが残るイベントになっているか。	
		中高生等が興味を持ち、理解しやすいイベントになっているか。	
ビジネスの企画	内容	ITを活用した事業の計画作成から決算まで一貫したビジネスを体験し、資金調達やマーケティングなどビジネスに係る知識を習得できる企画になっているか。	50
		ビジネスへの理解やITリテラシーを向上できる企画になっているか。	
		県内の関係機関等との連携を図る企画になっているか。	
		県民から注目を集める成果発表会等の企画になっているか。	
運営	広報・周知	ITリテラシーを向上させることの重要性を県民に広げることができる仕組み作りができているか。	30
	体制	業務実施体制は十分か。	
	スケジュール	目的達成に向けた効果的・計画的なスケジュールとなっているか。	
	経費積算	経費の積算が妥当であるか。	
独自提案	独自提案内容の付加的評価	10	
合計			120

【審査方法】

- (1) 委員は、各項目について審査を行い、採点する。
- (2) 全ての委員の点数を集計する。
- (3) 集計の結果、合計点数が最も高い参加者を委託業者として決定する。
なお、点数が同点の場合は、以下の優先順位に従い決定する。
 - ① 最高点を付けた委員が多いもの。
 - ② 審査員による協議
- (4) 委員の合計点数が最低基準点である360点（満点600点×6割）以上になった参加者がいなかったときは、受託候補者を決定しない。
- (5) 参加者が1者だけの場合、委員の合計点数が最低基準点である360点（満点600点×6割）以上になったとき、その参加者を受託候補者として決定する。

【評価基準（5段階）】※下記を基準に係数を乗じた点数とする。

段階	5	4	3	2	1
評価	標準より非常に優れた提案	標準より優れた提案	標準的な提案	標準よりもやや劣る提案	標準より劣る提案